

## 2019年度 広島大学ネットワーク形成支援助成（前期募集）

研究大学強化促進事業の一環として、若手教員と海外研究者との密な研究ネットワーク形成を目的とした会議・シンポジウム・研究集会・ミニシンポ等（以下、「事業」という）への助成支援を実施する。

### 1. 助成の趣旨・目的

本学の若手教員が海外大学や海外研究者（グループ）との研究ネットワークを形成することで、国際共同研究への着手や国際共著論文数の増加につなげる。また、大型外部資金の獲得の有無に依らず、世界で活躍する研究者を目指す若手教員への支援も目的としている。

### 2. 助成の概要

本学の若手教員が主催する事業に対し助成支援を行う。

開催日	総参加者数 (海外研究者*1数)	参加国数	開催期間	使用言語	助成 上限額	採択予定 件数
2019年4月 ～9月末	10名以上 (うち2名以上)	2か国以上 (日本 含む)	半日間 以上	日本語以 外の言語	15万円/件	10件

\*1 海外研究者は「海外の研究機関に所属する研究者」と定義する。したがって、所属が海外であれば日本人であっても海外研究者とみなすことができる。

\* 開催地は国内外問わないが、あくまでも申請者がホストの立場であること。

### 3. 応募要件

- ・申請者は2019年4月1日の時点で45歳以下の本学に所属している研究者であること。
- ・申請時点で開催前の事業であること。終了した事業への支払いはできない。
- ・申請者自身が主催する事業であること。（本学教員がゲストとなる事業は助成対象外とする）
- ・事業終了後2年間以内に、海外大学や海外研究者（グループ）との共同研究を伴う外部資金申請を実施すること。（例：科研費 国際共同研究加速基金 国際共同研究強化（B）、日本学術振興会（JSPS）研究拠点形成事業(Core-to-Core)、日本学術振興会（JSPS）二国間交流事業、SATREPS）
- ・事業実施後、実施報告書等の報告手続きを速やかに行うこと
- ・研究企画室からの要請に応じて、事業や申請予定の外部資金に関する情報提供に協力すること。

### 4. 交付対象経費

本助成の原資は文部科学省「研究大学強化促進費補助金」である。その規定により消耗品費や懇親会に関わる費用等、支出が認められない経費がある。

また、科研費など、使途が決められた外部資金との合算使用はできない。

（※合算使用とは、複数の予算から1つの品目の支出を行うことを意味する）

また、本助成金の執行管理を、学会等他の団体に依頼し、経費を支出することはできない。

本助成で使用できる経費、できない経費の例は下記の通り。

○使用できる経費	×使用できない経費
<ul style="list-style-type: none"><li>・旅費（招待者や運営関係者の交通費・宿泊費）</li><li>・謝金（招待者や運営関係者の謝金）</li><li>・会場費（会場借損料、事務機器のリース料）</li><li>・広報費（チラシ、ポスター作成）</li><li>・校正費、通訳、翻訳費用</li><li>・印刷費・製本費</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・設備備品費（PC購入費、少額備品）</li><li>・消耗品費（事務用の消耗品）</li><li>・懇親会、昼食会費用（飲食代、懇親会の会場借損料、懇親会会場までのバス送迎費用含む）</li><li>・教育を目的とした経費</li><li>・会議中に発生した事故等の処理経費（保険料等）</li></ul>

## 5. 注意事項

- ・当該年度中に1人の申請者が2件以上の助成支援を受けることはできない。
- ・助成を受けた事業が決定的に要件を満たしていなかった場合や、助成金について「認められていない支出」を行っていた場合は、助成金の一部ないしは全額の返金を求める場合がある。
- ・科研費など、用途が決められた外部資金との合算使用はできない。（※合算使用とは、複数の予算から1つの品目の支出を行うことを意味する）

## 6. 審査方法

提出された申請書から順次審査を行い、その結果をメールで通知する。

## 7. 申請方法

様式に必要事項を記入の上、メール（[intconf-support@hiroshima-u.ac.jp](mailto:intconf-support@hiroshima-u.ac.jp)）もしくは学内便で提出する。

※様式は下記ウェブサイトからダウンロードできます：

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/ru/global/ICS/subsidy>

## 8. 募集期間

2019年8月30日（金）締切

※当該期間中に採択件数が10件に達した場合、途中で公募を締め切ります。

※10月～翌年3月に実施される事業については、後期募集で助成を実施します。（9月公募開始予定）

## 9. 申請書類の提出先・問い合わせ先

学術室研究企画室 国際会議支援

担当：三代川、清戸

内線：（東広島84）4427、4451

E-mail：[intconf-support@hiroshima-u.ac.jp](mailto:intconf-support@hiroshima-u.ac.jp)

以上